

実践的なスキルチェック・ツールと
スキルアップのためのノウハウを収録

Business Skill CD-ROM の概要



2006.December
MSI

1. CD-ROMの特徴



ビジネスマン

- ★ビジネスに必要な基本的なビジネススキルがセルフチェックできます。
- ★ビジネス・スキル6項目について全体をチェックし、さらに6項目についての詳細なチェックができるために、強化すべき目標が明確になります。
- ★上司によるチェックもできるため、客観的にスキル評価が行えます。
- ★強み・弱みが的確に把握でき、強化すべきポイントが明確になります。
- ★ビジネス・スキルを向上させるためのノウハウも解説
- ★ビジネスに便利な図解ツールを27タイプ収録

ビジネス・スキルを向上させるノウハウを収録。
単なる解説書ではなく、実践的なスキルチェックを通してビジネス・スキルの向上を図ることができます。



部門リーダー

- ★部門リーダーの能力向上に重要な要素であるEQ (Emotional Quotient) の開発向上ノウハウとコンピテンシー (成果を導くための能力) 向上のノウハウを収録
- ★EQ簡易診断表、コンピテンシーチェックシート、リーダーシップスタイル診断表、リーダーに必要なスキルチェックリストを収録。リーダーとして強化すべき目標が明確になります。



企業

- ★社員教育やコーチング資料として活用できます。

2. ファイルの特徴

★ビジネスマン・部門リーダーに必要なスキルをチェックできます。

- ・一般ビジネスマンに求められるスキルをチェックすることができます。
(セルフチェックファイルに加え、上司によるチェックファイルも収録されていますので、コーチング資料として活用できます。)
- ・部門リーダーに求められるスキルをチェックすることができます。
(リーダーシップに必要なEQ開発とコンピテンシー、リーダーシップについて理解することができます。)

★強み・弱みを体系的に的確に把握でき、強化すべきスキルを明確にします。

- ・スキルチェックリストでスキルを評価して、強み・弱みをSWOT分析し、強化すべきスキル目標を明確にすることができます。

★スキルアップのための解説付きです。

- ・スキルアップの方法についての解説がつきますので、具体的なスキルアップの方法を理解できます。

★社員教育やコーチング資料としても活用することができます。

- ・EQ簡易診断表やコンピテンシーチェックリストの活用により、社員のスキルの状況を的確に把握することが可能となります。
- ・社員教育やコーチングの資料として活用することができます。

バブル崩壊後、人件費削減によるリストラや派遣社員の活用、アウトソーシングの活用が活発です。派遣社員やアウトソーシングを活用するメリットは、経済環境の変化に柔軟な対応ができることや、自社にないノウハウや経営資源を活用できることです。

反面、デメリットとしては、自社にノウハウの蓄積ができない、自社のノウハウが外部流出するなどの点が挙げられます。

短期的なプロジェクトなどの場合や自社にノウハウが欠如する場合などは、大いにメリットを享受できますが、長期的に自社にノウハウを蓄積し、生産性の向上や競争力強化のためには、社員のスキルアップは不可欠となります。

100人の社員が10%の能力向上を達成し、生産性を向上すれば、110人分の仕事を100人でこなすことが可能になります。10人分の人件費が利益となって還元されることとなります。

これからの競争社会では、特に社員の質が競争力を左右していきます。企業は社員教育制度を充実させ、継続的に社員がスキルアップできる環境を整えていくことが重要な課題となります。また、社員も就業形態の多様化に伴い、ビジネスマンとしてスキルの自己学習を通じたキャリアアップが求められます。

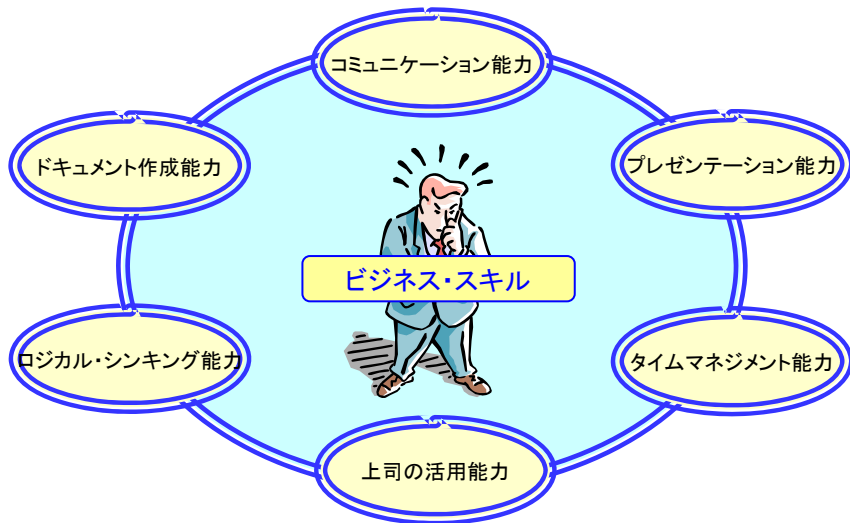
3. ファイルの活用方法

ビジネススキル
(一般職用)



- ★ビジネスマンにとって必要な基本的なスキルをチェックできます。
- ★強み・弱みを的確に把握でき、強化すべきスキルが明確になります。
- ★基本的なスキルの向上方法について理解を得ることができます。

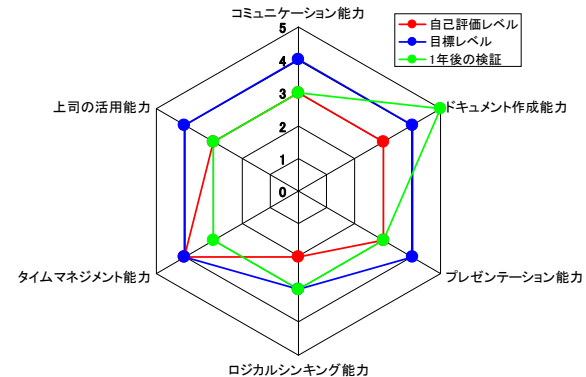
ビジネス・スキルのチェック



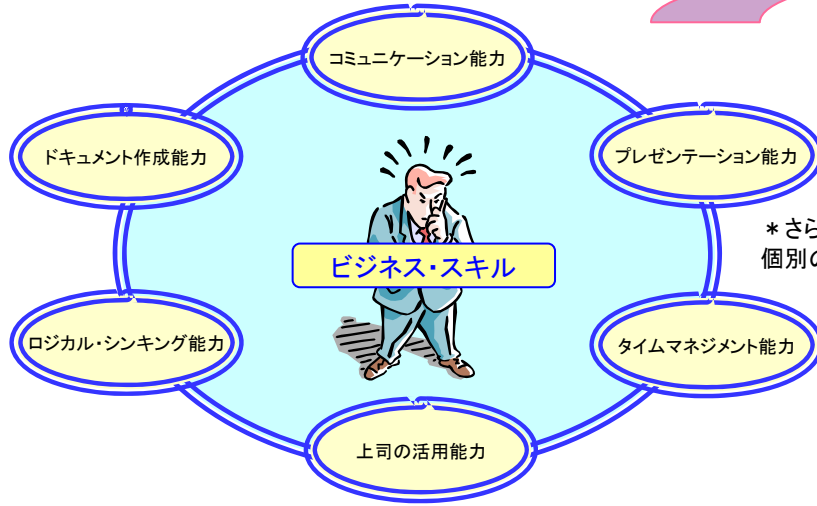
* さらに6項目のスキルについては個別の詳細なチェックができます。

プライマリ・マネジメント・スキル						
レベル	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル0
コミュニケーション能力	コミュニケーションスキルを理論し、ツールを構築し、組織活性化するための指図ができる。	コミュニケーションスキルを理解し、ツールの活用・開発や標準化することができる。	コミュニケーションを基に、組織を活性化することができる。	相手の話を良く聞き、話のポイントを理解でき、内容の妥当性を評価できる。	業務に必要な専門用語などの理解ができ、チームとコミュニケーションを基に協議できる。	相手の話を良く聞く習慣を持たず、一方的に話を進めてしまう。
ドキュメント作成能力	企画書・提案書などの作成について、指導ができる。	企画書・提案書などの作成について、指導を助ける指図を用いてツールの活用ができる。	企画書・提案書などの作成について、指導を助ける指図を用いてツールの活用ができる。	企画書・提案書などの作成について、指導を助ける指図を用いてツールの活用ができる。	正しい日本語での表現で記述ができる。	誤字・脱字も多く、文章も散漫で、ポイントが不明である。
プレゼンテーション能力	プレゼンスキルを理解、習得し、指導ができる。	相手の社内思考を整理し、理解を促す質問や応答法を取り入れ、聞き手を充分納得させるプレゼンができる。	聞き手の社内思考を整理しながら、聞き手が理解できるように構成してプレゼンができる。	第三者の聞き手に専門用語などわかりやすく理解させることができる。(言葉の概念を整理している)	正しい日本語で、簡潔にまとめてプレゼンできる。	話す内容が飛んだり、整合性がとれず、脱線力を受ける。また、聞きの取り方や、一方的に専門用語などを羅列してポイントが不明になる。
ロジカルシンキング能力	ロジカル思考向上のためのスキルを理解し、ロジカル思考育成の指導ができる。	市場の変化や歴史から顧客の意思決定を学ぶことができる。	市場を多角的に捉えることができ、事業から顧客の意思決定まで学ぶことができる。	結果として表れた現象の裏面を分析できる。	何故か何故か何故かの理由が身についている。	事業を一面的に捉えるために、思考を少し深めただけで、整合性がとれなくなる。
タイムマネジメント能力	タイムマネジメントスキルを活用してプロセス管理の指導ができる。	事業や組織のプロセス管理ができる。	チームのスケジュール管理やプロセス管理が利用できる。	自身のスケジュール管理やプロセス管理が利用できる。	自身のスケジュール管理が利用できる。	仕事のプライオリティ区分ができない。
上司の活用能力	部門の業績を高めるために上司に提案し、提案を実行するために上司を巻き込んで参画させることができる。	部門の業績を高めるために上司に提案ができる。	部門の抱える問題点や課題を上司に相談できる。	自分の業績を高めるために、上司に助言やコーチングを依頼する。	上司に相談し、その助言を上司に依頼して実行する。	上司に相談も提案もしない。

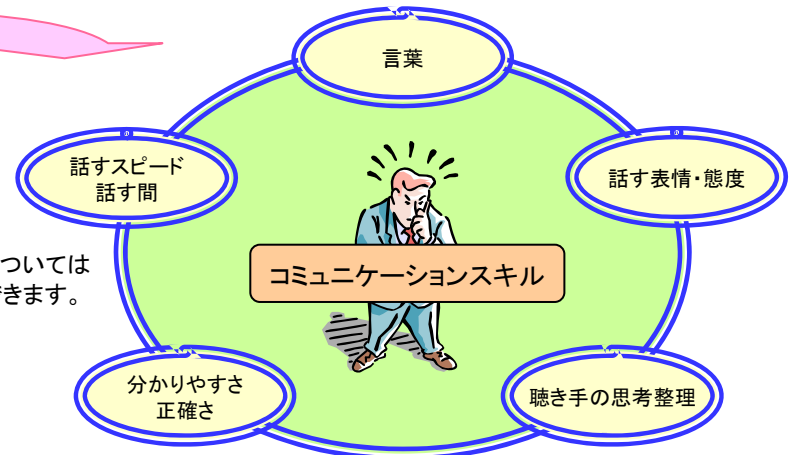
プライマリ・マネジメント・スキル



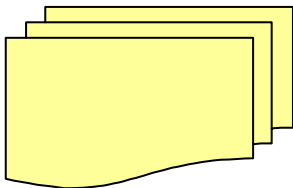
個別スキルのチェック



* さらに6項目のスキルについては個別の詳細なチェックができます。



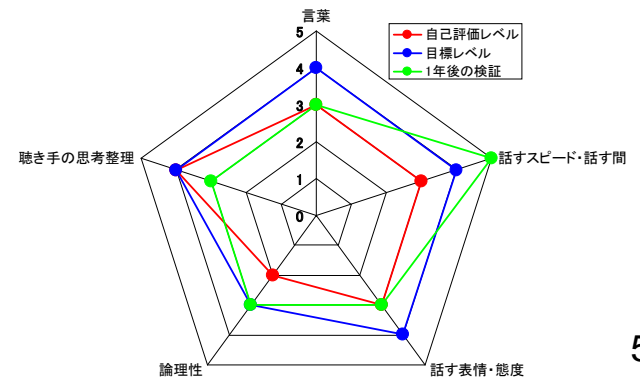
スキルアップの解説ファイル



* スキルアップのための解説ファイルを収録しています。

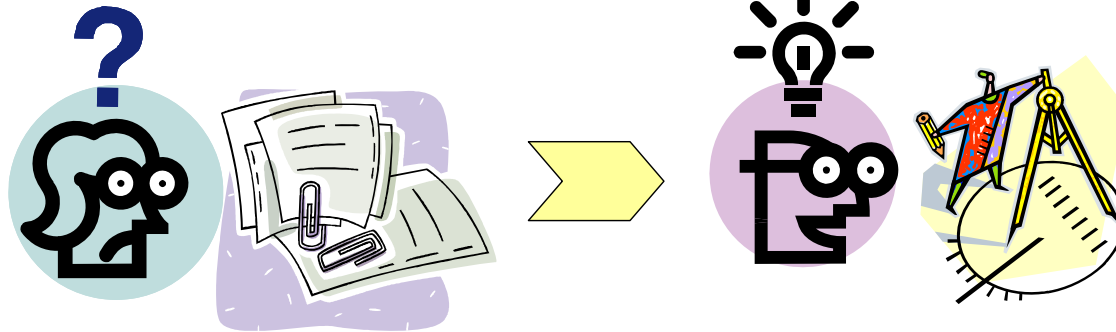
コミュニケーションスキル						
レベル	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル0
言葉	相手のレベルに合わせて専門用語やその説明の使い分けができる。言葉に説得力を持たせることができる。	言葉の意味をよく理解し、例証を挙げて分かりやすく伝えることができる。	自分で使う言葉、相手の使う言葉の意味をよく理解してコミュニケーションができる。	自分で使う言葉の意味は理解しているが、相手の言葉の意味を理解できないことがある。	理解していない言葉やあいまいな言葉を多用する。	主張や意思を伝える言葉が少なく、コミュニケーションが不十分。
話すスピード・話す間	聞き手が理解する間をとらないうちに、要点が失われていない疑問点などを整理して、相手の言葉で返すことができる。	聞き手の表情から、確認や質問を交えながら、理解を深めることができる。	聞き手が理解しやすいように、少しゆっくりと時間を取りながら話すことができる。	話すポイントを明確にして、明確な言葉で、はっきりと話すことができる。	一方的に自分の主張を述べて相手の話の話をよく聞かない。聞き手の理解を無視してしまう。	声が小さかったり、話が飛んだらして、伝えたいことが聞き手に不明瞭になる。
話す表情・態度	いまいきとした表情で自信にあふれた態度で、聞き手に信頼感を与え、説得力のある話ができる。	聞き手の理解を進めるために、話しのポイントを強調しながら話すことができる。	目・手・指・表情・態度・身体・数などのツールを使って、説得力のある話ができる。	まじめで真摯な態度で、聞き手の理解を得られるよう努力ができる。	話すポイントは明確であるが、表情や態度が暗く、聞き手に不安感を与えてしまう。	聞き手から目をそらしたり、横柄な態度で話す。
分かりやすさ・正確さ	ポイントを裏付ける事実やデータが正確で、論拠が明確で、理解を促すための例証を豊富にするので理解しやすい。	ポイントを裏付ける事実やデータが正確で、論拠が明確なため理解しやすい。	ポイントを絞り込んで、簡潔明確にプレゼンできる。	資料が多すぎたり、話が長いのに、聞き手はポイントが把握できず、分かりにくい。	ポイントを明確にしないために、話が長く、不明瞭になってしまう。	聞き手が理解できない専門用語やあいまいな言葉を多用する。
聞き手の思考整理	聞き手の理解度を探り、聞き手の脳内思考を整理しながら説得力のある話ができる。	聞き手の質問や反論を引き出し、論拠を持って説明できる話ができる。	聞き手に質問をしながら、内容を整理して話すことができる。	内容についての質問に答えることはできても、聞き手の反応に対しては準備がなく、答えることができない。	話すことはできても、内容についての質問に的確に答えられない。	聞き手が理解できない専門用語などを羅列して一方的に話す。

コミュニケーション・スキル



- ★セルフチェック方式と上司によるチェック方式を採用。
- ★社員教育やコーチングに活用できます。

便利な図解ツール27タイプ



複雑な事象や関係性について、文章で表現する場合には、文章の前後の関係性を頭の中でイメージ化する作業が必要となり、理解するには大変なエネルギーを必要とします。

複雑な事象や関係性について、図解で表現すると、同時多面的に把握でき、理解するための大きな手助けとなります。

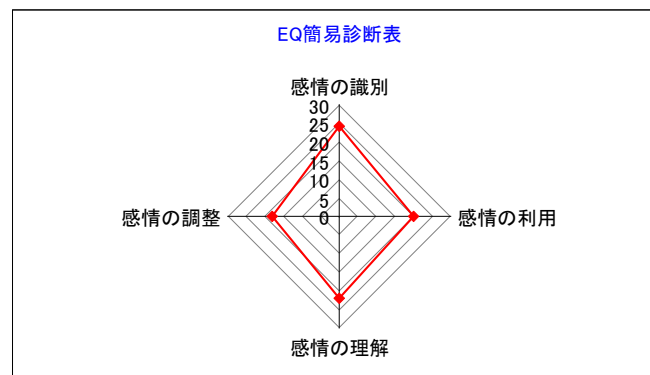
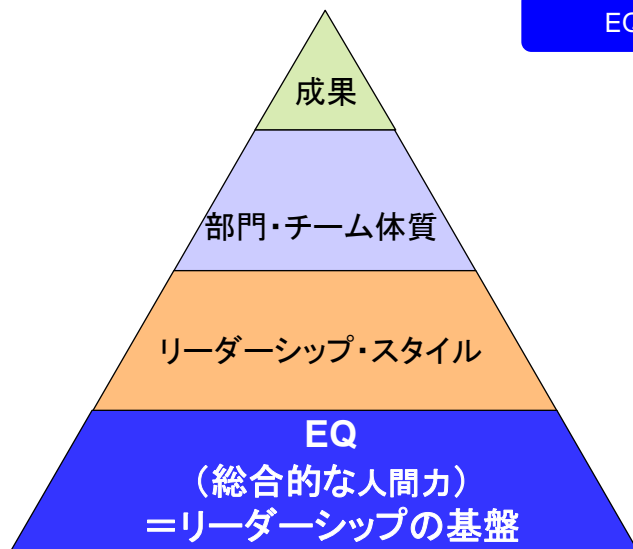
タイプ	特長	代表的なツール	イメージ
ツリー型	<ul style="list-style-type: none"> どんな事象でも整理ができる。 階層構造が理解しやすい。 もれなくダブリなく検討ができる。 議論のレベルが合わせやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ロジック・ツリー ディビジョンツリー 特性要因図 マインドマップ など 	
サークル型	<ul style="list-style-type: none"> 重なり合った事象が解きほぐせる。 網羅的にアイデアが出しやすい。 強制的にアイデアの組合せができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 円交差図 ベン図 親和図 ピラミッドチャート など 	
フロー型	<ul style="list-style-type: none"> 物事の流れが把握しやすい。 キーとなるポイントが一目で分かる。 矢印を変えることで、新たな発想が生み出せる。 	<ul style="list-style-type: none"> フローチャート プロセスマップ 連関図 PERT図 など 	
マトリクス型	<ul style="list-style-type: none"> 複数の切り口が同時に扱える。 議論の対立軸が把握しやすい。 戦略的に議論を誘導できる。 アイデアの組合せがしやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> Tチャート ポジショニングマップ プロダクトポートフォリオ 意思決定マトリクス など 	

部門リーダー
のスキル

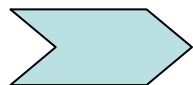


- ★部門リーダーにとって必要なスキルを把握できます。
- ★自分のリーダーシップスタイルを把握でき、リーダーシップに必要なスキルを学ぶことができます。
- ★コンピテンシーの具体的なチェックシートにより、自分や部下のスキルの状況を的確に把握できます。
- ★社員教育やコーチングに活用できます。

EQ診断とEQ開発向上



EQの高さ

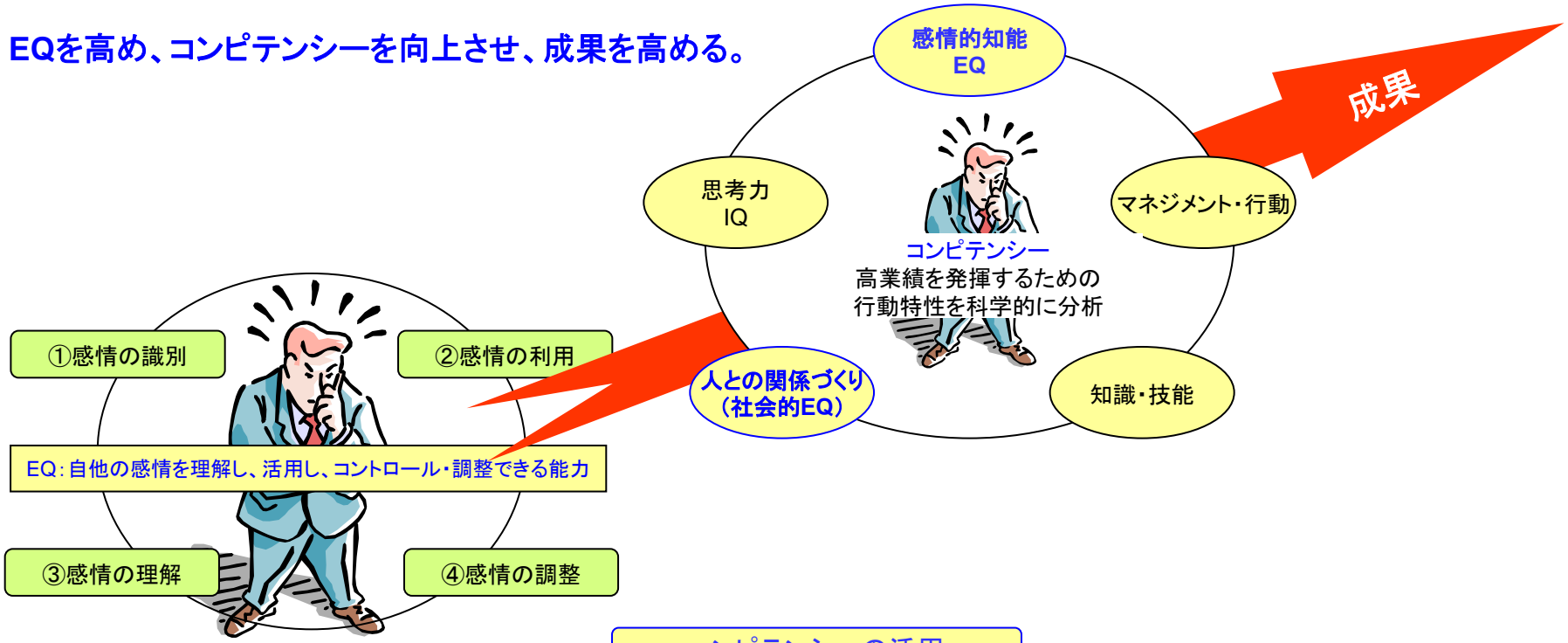


リーダーシップの強化に連動

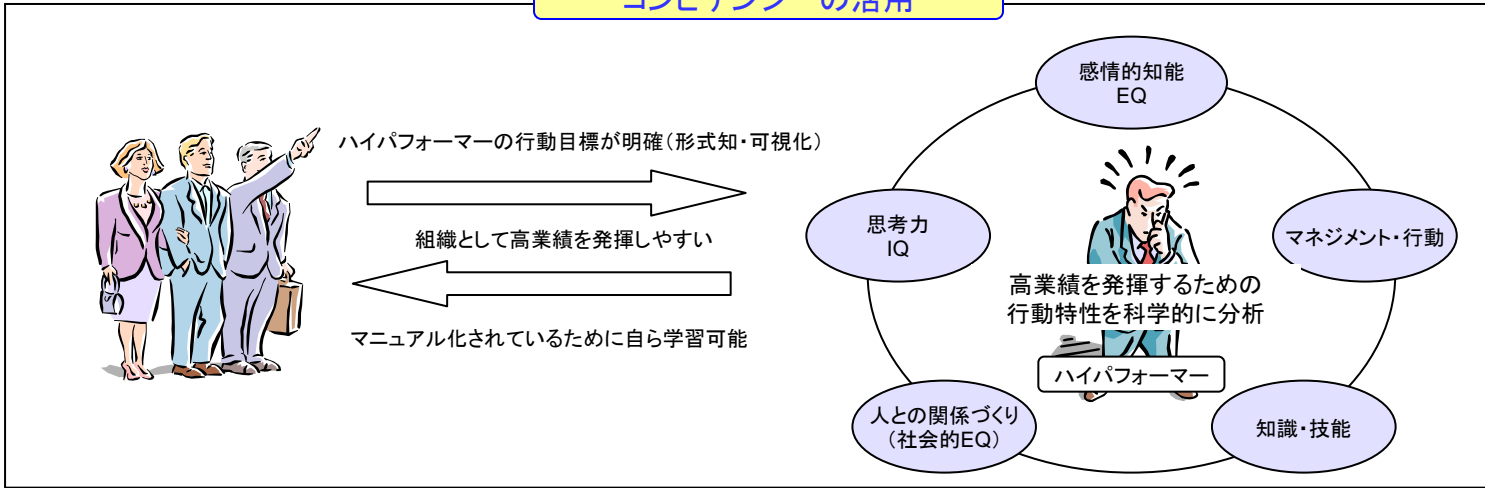


成果の大きさに連動

EQを高め、コンピテンシーを向上させ、成果を高める。

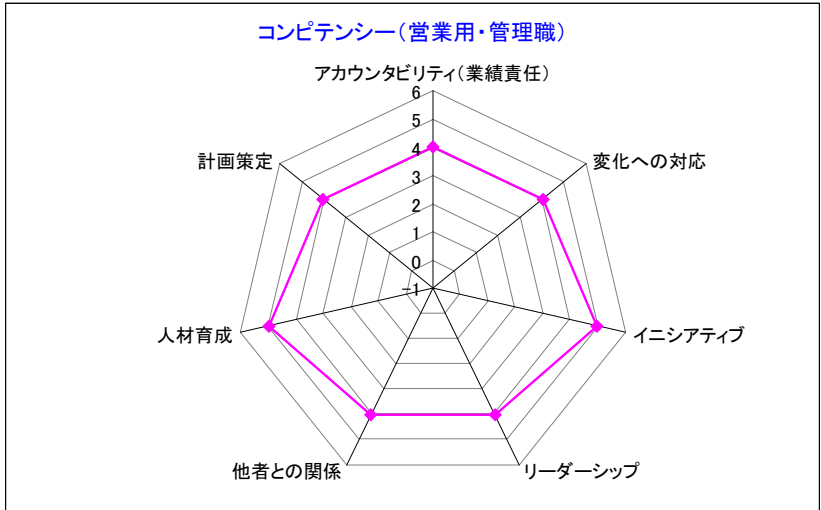


コンピテンシーの活用

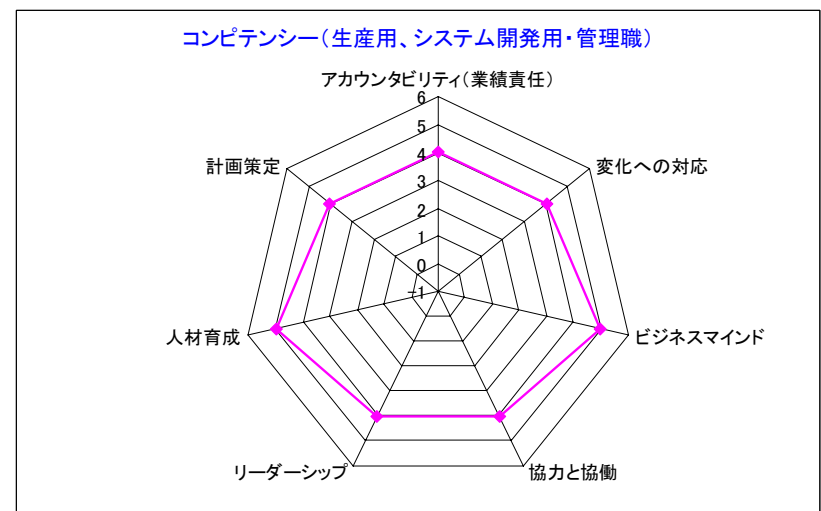


職種・職位別コンピテンシー事例とチェックシート

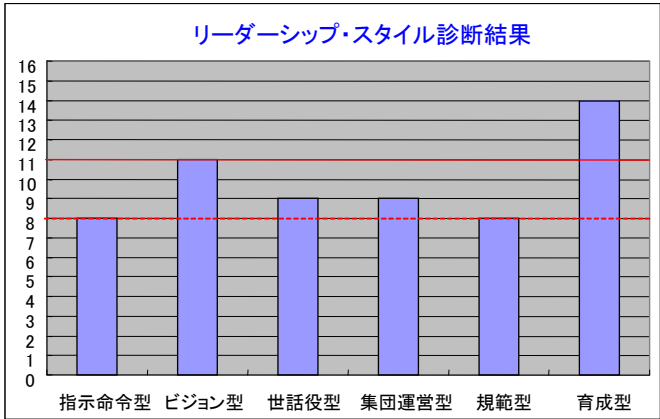
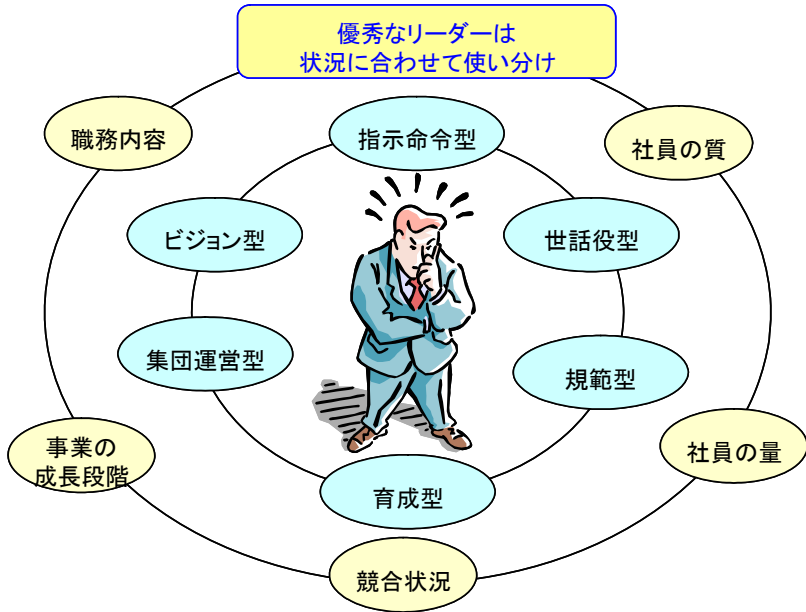
コンピテンシー	レベルと行動内容							ウェイト	評価	
	6	5	4	3	2	1	0			-1
アカウントビリティ (業績責任)	業績責任について、自分の意思でその範囲を拡大し高いレベルで実行している	業績の責任について、高いレベルで実行している	業績の責任について、高いレベルで実行している	職務のみでなく、業務の責任について、常に高いレベルで実行している	職務の責任について、常に高いレベルで実行している	自分の職位で実行すべき職務の責任について、高いレベルで実行している	自分の職位で実行すべき職務の責任について、高いレベルで実行している	自分の職位で実行すべき職務の責任について、高いレベルで実行している	25	
変化への対応	あらゆる変化に対して、その中で最も変化が激しいレベルの仕事を遂行する	変化に対応するだけでなく、変化を推進する	変化を推進する	変化を推進する	変化に対して、自ら率先して行動する	変化に対して、自ら率先して行動する	変化に対して、自ら率先して行動する	変化に対して、自ら率先して行動する	15	
イニシアティブ	組織上それに関する決定を自らして積極的に、会社全体で推進する	組織上それに関する決定を自らして積極的に、会社全体で推進する	組織上それに関する決定を自らして積極的に、会社全体で推進する	組織の上で積極的に、自ら率先して行動する	組織の上で積極的に、自ら率先して行動する	組織の上で積極的に、自ら率先して行動する	組織の上で積極的に、自ら率先して行動する	組織の上で積極的に、自ら率先して行動する	15	
倫理的な行動	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	倫理的な行動により、社内内外の信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	10
他者との関係	組織外の関係者に信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	組織外の関係者に信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	組織外の関係者に信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	組織外の関係者に信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	組織外の関係者に信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	組織外の関係者に信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	組織外の関係者に信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	組織外の関係者に信頼を築き、業績向上のみならず、会社のイメージ向上に貢献している	15	
目標設定	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	10	
時間管理	一週間の業務を効率的に実施している	一週間の業務を効率的に実施している	一週間の業務を効率的に実施している	一週間の業務を効率的に実施している	一週間の業務を効率的に実施している	一週間の業務を効率的に実施している	一週間の業務を効率的に実施している	一週間の業務を効率的に実施している	10	



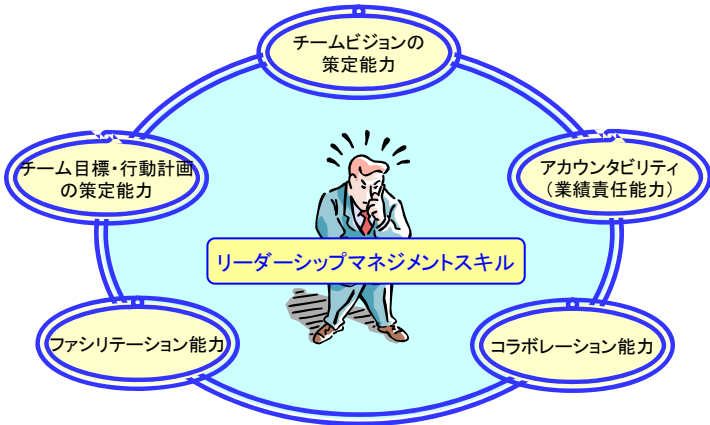
コンピテンシー	レベルと行動内容							レベル	ウェイト	評価	
	6	5	4	3	2	1	0				-1
アカウントビリティ (業績責任)	業績責任について、自分の意思でその範囲を拡大し高いレベルで実行している	業績の責任について、高いレベルで実行している	業績の責任について、高いレベルで実行している	職務のみでなく、業務の責任について、常に高いレベルで実行している	職務の責任について、常に高いレベルで実行している	自分の職位で実行すべき職務の責任について、高いレベルで実行している	自分の職位で実行すべき職務の責任について、高いレベルで実行している	自分の職位で実行すべき職務の責任について、高いレベルで実行している	4	30	1.20
変化への対応	あらゆる変化に対して、その中で最も変化が激しいレベルの仕事を遂行する	変化に対応するだけでなく、変化を推進する	変化を推進する	変化を推進する	変化に対して、自ら率先して行動する	変化に対して、自ら率先して行動する	変化に対して、自ら率先して行動する	変化に対して、自ら率先して行動する	4	15	0.60
ビジネスマインド	市場における自社の強みを正しく説明でき、かつ強みを生かし、強みを伝えるために自分自身をアピールできる	市場における自社の強みを正しく説明でき、かつ強みを生かし、強みを伝えるために自分自身をアピールできる	市場における自社の強みを正しく説明でき、かつ強みを生かし、強みを伝えるために自分自身をアピールできる	市場における自社の強みを正しく説明でき、かつ強みを生かし、強みを伝えるために自分自身をアピールできる	市場における自社の強みを正しく説明でき、かつ強みを生かし、強みを伝えるために自分自身をアピールできる	市場における自社の強みを正しく説明でき、かつ強みを生かし、強みを伝えるために自分自身をアピールできる	市場における自社の強みを正しく説明でき、かつ強みを生かし、強みを伝えるために自分自身をアピールできる	市場における自社の強みを正しく説明でき、かつ強みを生かし、強みを伝えるために自分自身をアピールできる	5	10	0.50
協力と協働	リスクが会社業績に与える影響を正しく説明し、かつ代わって職務を遂行する	リスクが会社業績に与える影響を正しく説明し、かつ代わって職務を遂行する	リスクが会社業績に与える影響を正しく説明し、かつ代わって職務を遂行する	リスクが会社業績に与える影響を正しく説明し、かつ代わって職務を遂行する	リスクが会社業績に与える影響を正しく説明し、かつ代わって職務を遂行する	リスクが会社業績に与える影響を正しく説明し、かつ代わって職務を遂行する	リスクが会社業績に与える影響を正しく説明し、かつ代わって職務を遂行する	リスクが会社業績に与える影響を正しく説明し、かつ代わって職務を遂行する	4	10	0.40
リーダーシップ	組織メンバーの力だけでなく、全社員を達成する過程を説明することができる	組織メンバーの力だけでなく、全社員を達成する過程を説明することができる	組織メンバーの力だけでなく、全社員を達成する過程を説明することができる	組織メンバーの力だけでなく、全社員を達成する過程を説明することができる	組織メンバーの力だけでなく、全社員を達成する過程を説明することができる	組織メンバーの力だけでなく、全社員を達成する過程を説明することができる	組織メンバーの力だけでなく、全社員を達成する過程を説明することができる	組織メンバーの力だけでなく、全社員を達成する過程を説明することができる	4	10	0.40
人材育成	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	会社の経営戦略と目標を明確にし、それに基づいて目標を設定している	5	5	0.25
計画策定	自らの業務結果に基づき、新たな業務計画を策定する	自らの業務結果に基づき、新たな業務計画を策定する	自らの業務結果に基づき、新たな業務計画を策定する	自らの業務結果に基づき、新たな業務計画を策定する	自らの業務結果に基づき、新たな業務計画を策定する	自らの業務結果に基づき、新たな業務計画を策定する	自らの業務結果に基づき、新たな業務計画を策定する	自らの業務結果に基づき、新たな業務計画を策定する	4	20	0.80



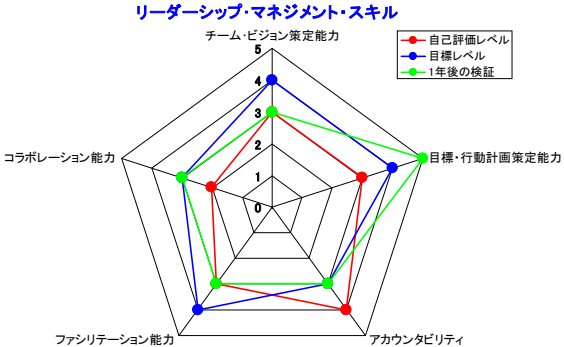
リーダーシップ・スタイルの自己診断



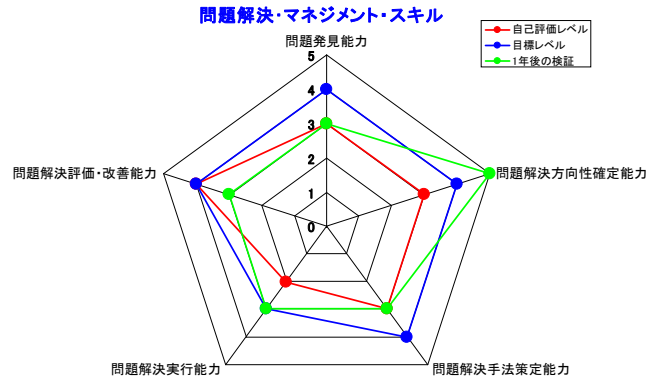
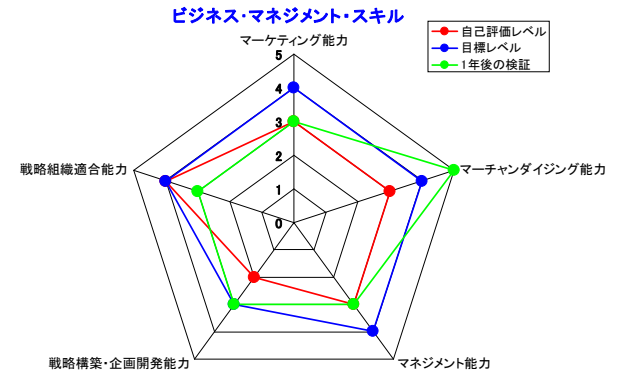
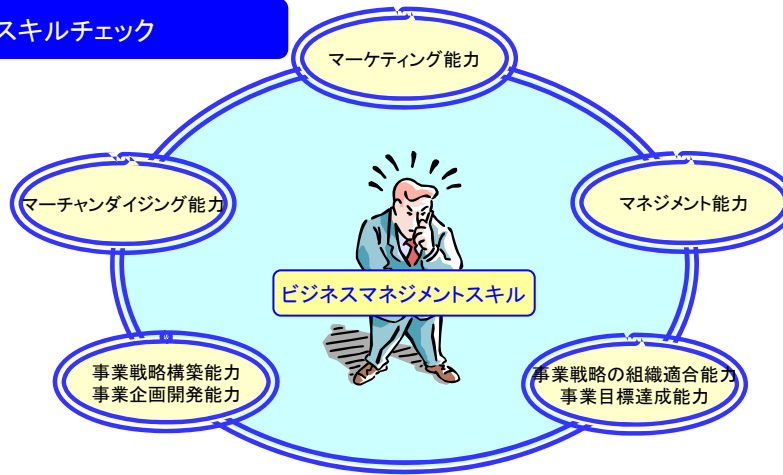
部門リーダーのスキルチェック



レベル	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル0
能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力
チーム・ビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力	チームビジョンの策定能力
チーム目標・行動計画の策定能力	チーム目標・行動計画の策定能力	チーム目標・行動計画の策定能力	チーム目標・行動計画の策定能力	チーム目標・行動計画の策定能力	チーム目標・行動計画の策定能力	チーム目標・行動計画の策定能力
アカウンタビリティ (業績責任能力)	アカウンタビリティ (業績責任能力)	アカウンタビリティ (業績責任能力)	アカウンタビリティ (業績責任能力)	アカウンタビリティ (業績責任能力)	アカウンタビリティ (業績責任能力)	アカウンタビリティ (業績責任能力)
ファシリテーション能力	ファシリテーション能力	ファシリテーション能力	ファシリテーション能力	ファシリテーション能力	ファシリテーション能力	ファシリテーション能力
コラボレーション能力	コラボレーション能力	コラボレーション能力	コラボレーション能力	コラボレーション能力	コラボレーション能力	コラボレーション能力



部門リーダーのスキルチェック



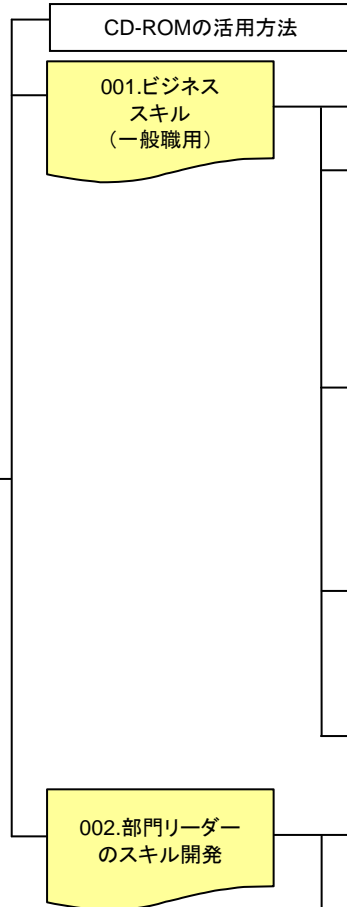
部下との関係づくりのチェック



よい部下は
上司に育てられ
上司を育てる



よい上司は
部下を育て
部下に育てられる



4. 収録ファイルの構成

1001. ビジネスマンに求められる能力 1002. コミュニケーション能力の向上 1003. ドキュメント作成能力の向上 1004. プレゼンテーション能力の向上 1005. ロジカルシンキング能力の向上 1006. タイムマネジメント能力の向上 1007. 上司活用能力の向上	PPTファイル
--	---------

2001. ビジネススキル・チェックリスト 2002. コミュニケーションスキル・チェックリスト 2003. ドキュメント作成スキル・チェックリスト 2004. プレゼンテーションスキル・チェックリスト 2005. ロジカルシンキングスキル・チェックリスト 2006. タイムマネジメントスキル・チェックリスト 2007. 上司活用スキル・チェックリスト	Excelファイル
---	-----------

3001. ビジネススキル・チェックリスト 3002. コミュニケーションスキル・チェックリスト 3003. ドキュメント作成スキル・チェックリスト 3004. プレゼンテーションスキル・チェックリスト 3005. ロジカルシンキングスキル・チェックリスト 3006. タイムマネジメントスキル・チェックリスト 3007. 上司活用スキル・チェックリスト	Excelファイル
---	-----------

4001. 役立つ図解ツール集	PPTファイル
-----------------	---------

5001. 部門リーダーのEQ開発とコンピテンシー 5002. コンピテンシー(成果を導くための能力)	PPTファイル
--	---------

5001. EQ簡易診断表 5002. コンピテンシーチェックシート(営業用: 一般職) 5003. コンピテンシーチェックシート(営業用: 監督職) 5004. コンピテンシーチェックシート(営業用: 管理職) 5005. コンピテンシーチェックシート(システム開発用: 一般職) 5006. コンピテンシーチェックシート(システム開発用: 監督職) 5007. コンピテンシーチェックシート(システム開発用: 管理職)	Excelファイル
---	-----------

6001. 部門リーダーに求められる能力 6002. 問題解決スキルの向上 6003. 良い上司悪い上司	PPTファイル
--	---------

6004. リーダーシップスタイル自己診断 6005. リーダーシップスキル チェックリスト 6006. ビジネスマネジメントスキル チェックリスト 6007. 問題解決スキル チェックリスト	Excelファイル
---	-----------

5. 収録ファイルの概要

分類		ファイル名	ファイルタイプ	活用方法
001 ビジネススキル (一般職用)	1001 スキルアップ法の解説	1001.ビジネスマンに求められる能力	PPT	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマンに必要な基本的なスキルアップのためのヒントを解説しています。 ・6項目のスキルアップのための方法を詳細に解説しています。 ・スキルチェックシートと併せて活用して下さい。
		1002.コミュニケーション能力の向上		
		1003.ドキュメント作成能力の向上		
		1004.プレゼンテーション能力の向上		
		1005.ロジカルシンキング能力の向上		
		1006.タイムマネジメント能力の向上		
		1007.上司活用能力の向上		
	1002 スキル・セルフチェック用	2001.ビジネススキル・チェックリスト	Excel	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネススキルの各項目について、セルフチェックを行うための<スキル評価マップ><レーダーチャート>を収録。 ・現状のスキルの強み、弱みを把握し、スキルアップの目標を立て、スキル向上に役立てます。
		2002.コミュニケーションスキル・チェックリスト		
		2003.ドキュメント作成スキル・チェックリスト		
		2004.プレゼンテーションスキル・チェックリスト		
		2005.ロジカルシンキングスキル・チェックリスト		
		2006.タイムマネジメントスキル・チェックリスト		
		2007.上司活用のスキル・チェックリスト		
	1003 スキル・上司チェック用	3001.ビジネススキル・チェックリスト	Excel	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネススキルの各項目について、自己評価・上司の評価・人事部の評価を行うための<スキル評価マップ><レーダーチャート><評価比較表>を収録。 ・社員教育やコーチングのための資料として活用して下さい。
		3002.コミュニケーションスキル・チェックリスト		
		3003.ドキュメント作成スキル・チェックリスト		
		3004.プレゼンテーションスキル・チェックリスト		
		3005.ロジカルシンキングスキル・チェックリスト		
		3006.タイムマネジメントスキル・チェックリスト		
		3007.上司活用のスキル・チェックリスト		
	1004 ビジネスに便利な図解ツール集	4001.役立つ図解ツール集	PPT	ビジネスに便利な図解ツール27タイプを収録。

分類			ファイル名	ファイルタイプ	活用方法
002 部門リーダー のスキル開発	2000 EQ開発と コンピテンシー	2001 EQ開発と コンピテンシー	5001.部門リーダーのEQ開発とコンピテンシー	PPT	・部門リーダーに必要なEQとコンピテンシーについて解説
			5002コンピテンシー(成果を導くための能力)		
		2002 コンピテンシー チェックリスト	5001.EQ簡易診断表	Excel	・EQ簡易診断表でEQのセルフチェックが行えます。 ・営業用、システム開発用のそれぞれ職位別(一般職・監督職・管理職)にコンピテンシーのセルフチェックが行えるシート ・強み、弱みが的確に把握でき、強化すべきコンピテンシーが明確になります。
			5002.コンピテンシーチェックシート(営業用:一般職)		
			5003.コンピテンシーチェックシート(営業用:監督職)		
			5004.コンピテンシーチェックシート(営業用:管理職)		
			5005.コンピテンシーチェックシート(システム開発用:一般職)		
	5006.コンピテンシーチェックシート(システム開発用:監督職)				
	5007.コンピテンシーチェックシート(システム開発用:管理職)				
	3000 部門リーダーのスキル	3001 部門リーダーのスキル	6001.部門リーダーに求められる能力	PPT	・部門リーダーに必要なスキルの解説
			6002.問題解決スキルの向上		
			6003.良い上司悪い上司(部下との関係の築き方)		
		3002 部門リーダー スキルチェック	6004.リーダーシップスタイル自己診断	Excel	・部門リーダーのスキルがセルフチェックできます。 ・強み、弱みを的確に把握でき、強化すべきスキルが明確になります。
			6005.リーダーシップスキルチェックリスト		
6006.ビジネスマネジメントスキルチェックリスト					
6007.問題解決スキルチェックリスト					

5. CD-ROMの購入について



ビジネス・スキル向上ツール

価格 ¥ 8,925円 (税込)

[CD-ROM購入へ](#)

[HOME](#)